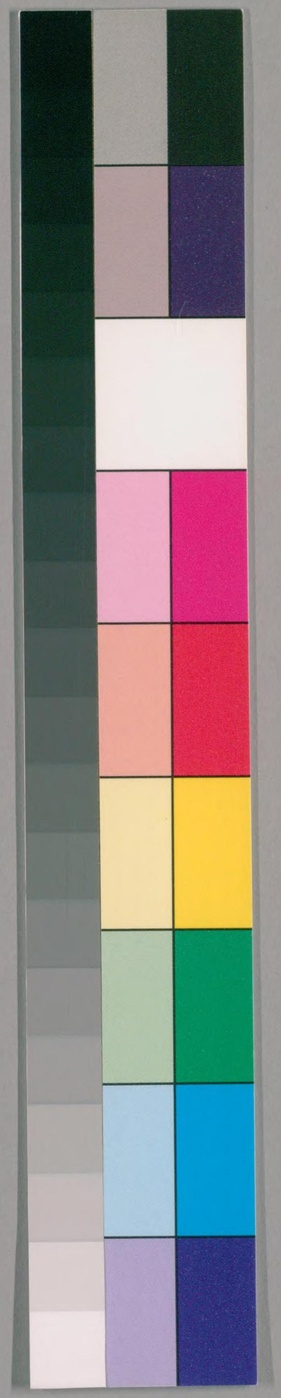
木曽願書

十二

別13
25
28

別圖
20



国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28

ガラス使用

-13-28 別

木曽願書

帝國圖書館

家ノ伝ノ法乃ふの住人木曽のくそん
るう当平家をせめんその
そろし伝法の玉をおこさく越ぬけ玉乃き
しまひ取うくろうちうのみ
の落ひ当うを取うを平家とその
越中の乃ろみへおろなるは
乃ひさ定そうけあひの合戦
うけあひの合戦い勝ん多か
い川を我家乃かまいなまま
ふ事なセをふわろ

帝國圖書館 三〇 山 書

国立国会図書館　タイトル『木曽願書』　請求記号 本別13-28

ガラス使用

ち方こうりもむふ[illegible]まろあら十郎義
ゆきりへふ一万余騎我おそ(ひ)へかゝりあてへは
りまかりまへこそけりうまれけまかり方
余騎をてゝうりうち なそその六郎ちうて
ふセふ余騎をあひまさうへきろろさうへ
むけられまりみうるうふ山田ゝうろ
もセふ余騎りて南ろろさうへむけられまり

国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28

ガラス使用

ひとりの沢郎かひとりの
ものうのうろへまいりめいこ
やあみせんようにまいるれくそのきやー
座のきうようをいまよれは郎うを
六ふ余綾をのひとうへまのしあをうろ
渡りもものうやもやーお郎をねきそとの一方
余綾てくろさうのきことのまをなへれ
まうをしもめのりりり郎とう来着
ものくろりしておそこさをされにそ
よとてもさーをさねおらんまりみ

一日の記事のようにうけへこま
をうけあけうもそ三十なるまはりり一度
ようとおそそうり平家をかぬ男く
それみ山ようちあちぬんでの数を出して
あうあびあーのまうぜのや愛を山をまん
そすて答ふうみしてかうめくさうく
よもまういさーるのくさかひすいひんとに
ろうをさとろうなまま先こちん城されて
て大勝さうとりうく山郎ようちんをねたり
うり

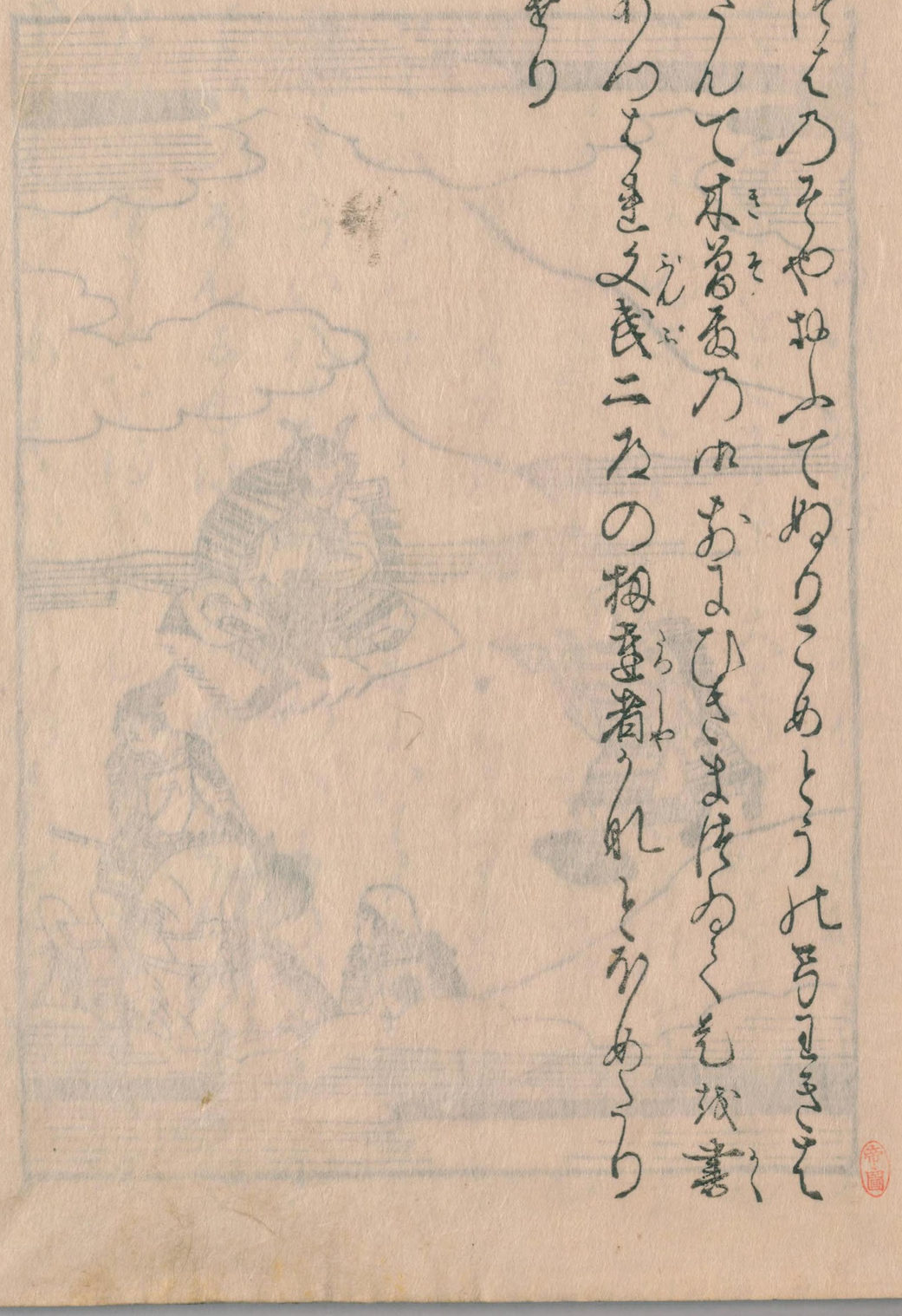
国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28
ガラス使用

来る廿五日のしやまやうちみ
ぢんをとり出方をきつと申渡
乃ち引退りあとうち治
乃みとりのこのまま里あけ
忍こくうこそき俄りのしめ
とり升そ立よき里乃人を
出さうゆまず手紙のこ
うめやそいふくと同道
とおうめ事玉乃新八ま
座りこと申也　きそそのあ

国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28

ガラス使用

多書ふうくめいをめされそうらうて
乃ちん八まんそうのはなはだ
今度乃合戦にうさめひるくうらめそ
板代のうめみ多書座のいのうれ
書状一筆書くさうくまんとおりみうふく
めい筆くひ儀むちうう乃うひとて詞うう
里とうんてあり　えひくのかうてうりを
小祝我れ前たうかことを開き　乃書状
かくむて法うくめいうを月のあうてくい
かちんの乃うまふみうるためのうひ書里



帝國

ひとのそやおみてめりこめとうれ号ままそ
うんて本書乃はおよひまひるくも城書
あうまま又武二乃の物書者うれとうめうう
きり

国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28

ガラス使用

うれうくめい来書記
てうちやうをこそうく大事申せんきそくそん
てうとゝのちんはうそかく〳〵せられきろう
きよりりをもいしのさうかうふけれちん
ういと書くそ名残のはけしき人るまたいそう
申きハそんすへきを記書ふくく　きこあう
ちやうらいハまん大りきろハちりきてう
てんのちんちゆいせいめいくんのるみそ
たり　やうそをゆかんうあさうせい城
まもんうあよさむちんのきんう城あ〳〵

国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28

ガラス使用

り三ヵ所のうんひをもって
おきん移んようのうえ平おもといふその
まゝくは湊を我まゝゐ一万民をるみらんせ
むあまゝ佛法乃あるさ　　ようなりいゆゝくをもうまゝ
よさゝうのちりをはくひそうよあるこうん
をこうよおまうへりこうあるこいうん
成てんさうよ海うせ分をおゑかなくあろこ
おきゐをおこさんとかいそうおう
とちんそきんとそうせんまやうかれちんを

とうおそうをいまさあもとりへとりふ
ちのいさゝ我ねいまよちんゐ川をはかるまよ
いまよ一ちんよをひくもさ我あけちんちやうよ
してうまち三ヵ所老乃しやうんをおをさ
うんのおゐんゆくをそ小あさうら也きう
とちうまくさうひなゝやくまんきるんさ
こゐまかうきをかそ心うんはくそう
そふさ紀乃むかのうさきうれ勢男をそう
ゐうのおそくよさふくしそゐを八まん本部
とうせゝうまのそんえうう

国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28
ガラス使用

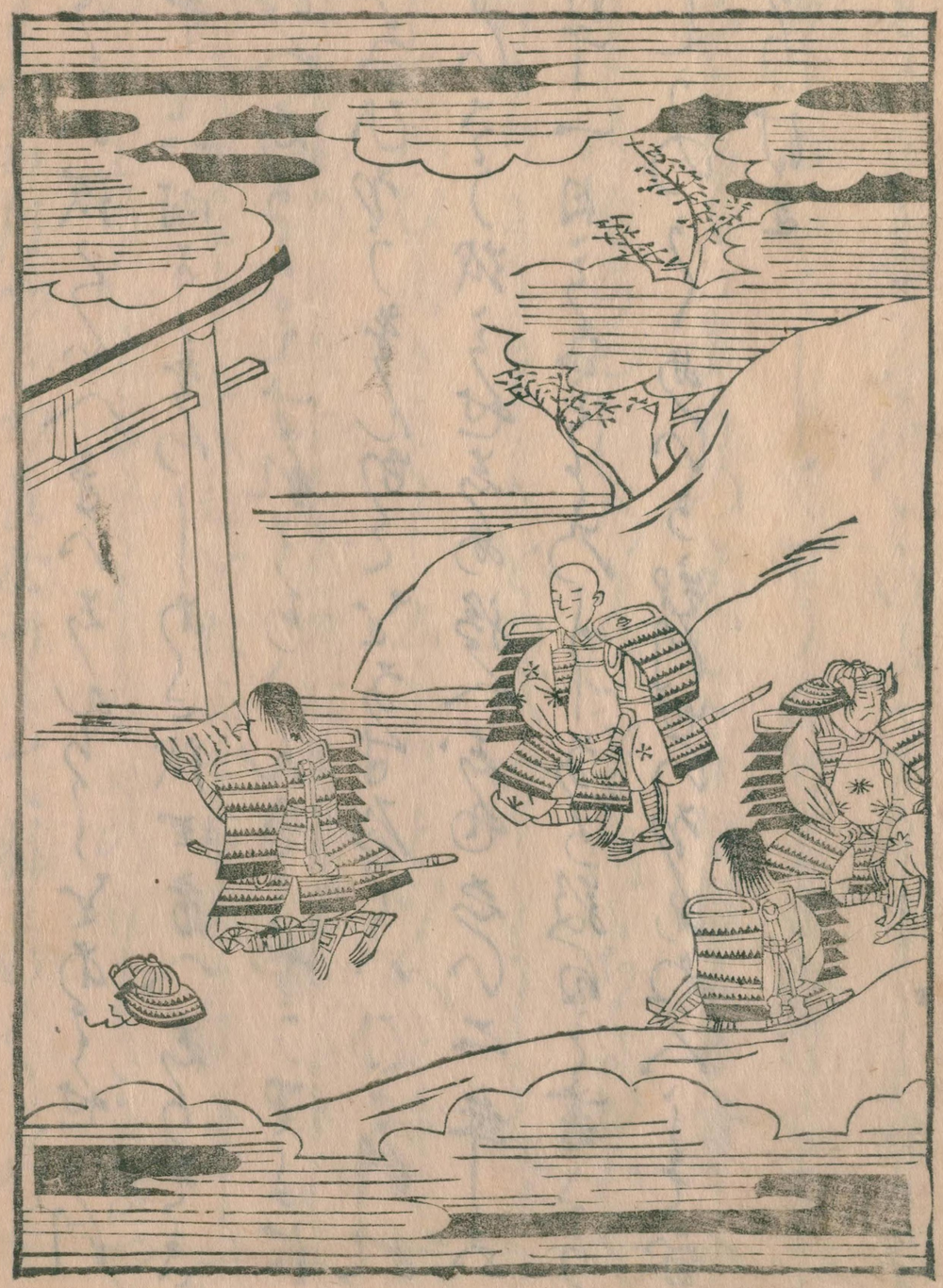
ものさきやうせひといふものを
あうのんとしてかうをとることを
ひさちくいまよあのういこうをおことを事い
ととへをろんしのうひをとりくちよりひを
はりううううとのぬいうううくまう
しやかむふうとちあるうりとりへときこれ
うあ玉乃うあかあまぬたあすまのこあいへ
のうあよしてもをれあさをあ海さしれ
いさ里ちんしそそそうりきうみや
まろあはあさかみ座みて海うりくるやう

きんい紙くらいへまいちんちうをあそせうれ
事を一時うきんしあこと紙は方へちりそさ
海へちらそすれちうこうんきこやうまよに
うみひやうきんあこをするをくいひとれ
すいさう紙こせあ海へおもちい二年み
月十一日ちをもとのようう数百と書こり
しのうくめいう名せいりあれ人こそか
かりはき

国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28

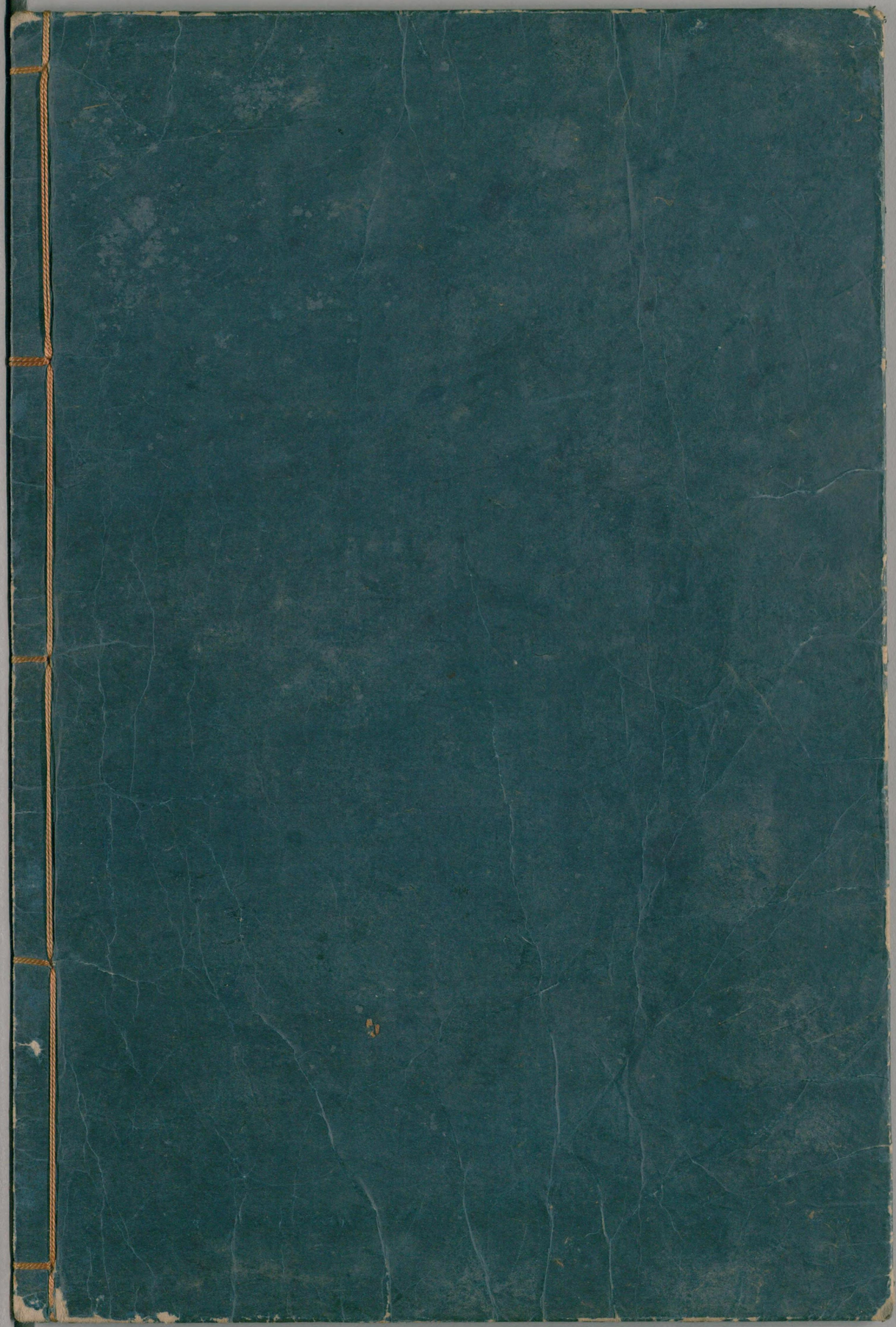
ガラス使用

別13
25
28



国立国会図書館　タイトル『木曽願書』 請求記号 本別13-28

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『木曽願書』　請求記号　本別13-28

ガラス使用